

こんな活動です

学校・家庭・地域が連携・協働し、地域の宝である子供を育む学習支援活動

徳島県つるぎ町

活動名

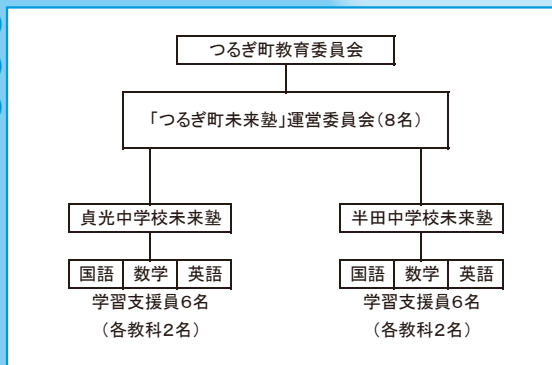
つるぎ町未来塾

関係する学校名

貞光中学校・半田中学校

基本データ	学校支援活動	統括コーディネーター数 1人	地域コーディネーター数 1人	ボランティア登録数 0人	学習支援 有	開始年度 27年度	国庫補助 有	ICT活用 有	企業・NPOとの連携 有
	地域未来塾	統括コーディネーター数 1人	地域コーディネーター数 1人	ボランティア登録数 0人	子供の平均参加人数 78人	開始年度 27年度	国庫補助 有	ICT活用 有	企業・NPOとの連携 有
	放課後子供教室	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		実施場所		学習支援		放課後児童クラブとの連携			
	土曜日の教育活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数

体制図



活動の概要・経緯

- 中学生の学力の低下を防ぐには、学校の授業だけでなく家庭学習も充実させる必要があると考え、平成27年10月より「つるぎ町未来塾」を実施している。未来塾で補充学習を行い、家庭学習にありがちな「できない」「やらない」という問題の解消を図るとともに、個別指導を行うことで生徒個々に応じた解決策を見つけ、学習の効率を上げることを目的としている。平成27年度は、教員OB・大学院生などが中心となり学習支援を行った。平成28年度は、個別指導を充実させるために、民間教育事業者と連携・協働し、従来の学習支援員とともに各教科2名で学習支援を行っている。また、ICTを活用することで学習環境を豊かにし、学習支援を更に促進している。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- 民間教育事業者と提携することで、学習支援のポイントを明確にした。さらに、毎回行うチェックテストの結果・学習の進み具合・授業態度・出席状況などをまとめ、毎月学校と保護者に対して学習報告を行っている。保護者から学習支援の方法などについての要望も聞きながら、学習支援員で話し合い、生徒個々の実態に応じた方法で学習を進めている。
- ICTを学習に取り入れることで、自分で学習内容がどのくらい理解できたかを確認するとともに、既習内容の見直しができる。英語ではリスニングに活用し、正確な発音やアクセントを繰り返し学習でき、数学では空間図形の単元などで活用することで理解を深めることができる。

【実施に当たっての工夫】

- 開催日が土曜日であるため、部活動に参加している生徒は欠席することがある。昨年度は、連絡なしでの休みが続いた場合のみ保護者に確認の連絡を入れていたが、今年度は、休みの連絡を義務付けたため連絡なしで休む生徒が少ない。
- 町内で生徒や保護者に会った場合に積極的に言葉かけを行っている。未来塾への要望などが聞けたり、生徒の家庭での様子がうかがえたりして、生徒理解を深め未来塾での学習活動につなげるきっかけともなっている。
- 学習支援や生徒への対応などについて話し合う、学習支援員会を定期的に開催している。意見を述べて話し合う中で、互いの考えを理解し合いながら学習方法のレベルアップを図ったり、生徒への対応などについて共通理解を図ったりしている。

● 事業を実施しての効果・成果

- 学習塾の先生が教えてくれるということで希望者が増え、多くの生徒が授業に真面目に取り組んでいる。授業態度が著しく悪い場合は、所属する中学校へ状況を報告するとともに、共通理解を図りながら対応している。
- 学校と保護者に学習報告を行うことで、生徒各自の学習上の弱点がはっきりしてきた。今、何をすべきかについて生徒や保護者にデータをもとに伝えている。弱点克服について親子で考え、自分で克服するための努力をしている。また、学習報告を受け取る際に、少しでも成績がアップした報告を受け取りたいという思いで目標を掲げるなど、学習に対して意欲的に取り組もうとする生徒も出てきている。



つるぎ町未来塾・貞光教室



つるぎ町未来塾・半田教室